

その他の 市長提出議案

私立井野保育園改築、認定こども園に移行する3幼稚園増築の補助金交付／ポリオ予防接種の不活化ワクチンへの切り替え／食品放射性物質測定機購入等決定

●一般会計補正予算(第6号)：可決
・補正予算額 7億1596万9000円



4月に民営化された井野保育園

〔討論〕
池田議員：不活化ワクチンの導入は多くの保護者が望んでいた。測定機2台の購入できめ細かい給食検査も進められる。ビッグバンドジャズフェスタも大切なま

ちづくり。賛成。
鈴木議員：放射能対策、震災復旧費は当然。民間保育園の補助は幼保一元化による公的保育の低下につながることを前提に賛成。予防接種経費も国の制度に基づくもので当然。賛成。

●介護保険条例の一部改正：可決

東日本大震災被災者に対する保険料の減免措置の申請期限を延長するもの。

〔討論〕
池田議員：震災から復旧するには減免措置もまだ必要。継続すべき施策と考え賛成。



9月に行われた取手JAZZ DAYZ2012の様子

●国民健康保険税条例の一部改正：否決

払い切れる国保税にするために税の減免対象者に「当該年の所得が皆無となった者」等を加える改正。

〔提出者〕
加増議員ほか2人

〔討論〕

関戸議員：減免条例の制定は、県内18市町村に広がった。条例改正で市民に少しでも生きる勇気と希望を与えることは、困難を切り開き再生する力になる。賛成。

●政治倫理条例の一部改正：否決

政治倫理基準に規定されている有利な取り計らいをしてはならない者の中に、市の施設の指定管理者や市の施設を譲渡、貸与され当該施設を運営する者を加えるなどの改正。

〔提出者〕
遠山議員ほか2人

〔討論〕
関戸議員：市民の負託を受けた議員が疑惑を招くことを許さず、我が身を厳しく律しようという趣旨。賛成。

池田議員：中身を細かく規定することは、条例本来の目的から遠ざかってしまう面がある。この条例が機能しているか検証し、見直しに関して丁寧な議論を重ねる必要がある。反対。

議員 提出議案

意見書

●冷静な外交努力で尖閣諸島・竹島問題の解決をはかることを求める意見書：可決

〔提出者〕
鈴木議員ほか1人

〔討論〕
関戸議員ほか1人

加増議員：日本共産党は外交交渉によって日本の尖閣諸島領有の正当性を主張して解決を図るべきと提起している。竹島については、日韓双方が歴史的事実に基づいて冷静な外交交渉で解決することである。賛成。
小嶋議員：実行支配とは行政権と司法権を行使していることだが、日本の領海を侵犯、公務執行妨害をした者を無罪放免、こんなことでは司法権を執行しているとは言えない。冷静な外交努力とともに本当の実効支配をしなければ。賛成。

池田議員：挑戦的な態度に挑戦的な態度で反応しても解決には至らない。厳正な外交努力の積み重ねには勇気と知性と行動力と先を読む力が必要。今こそそれが求められている。賛成。

平議員：サイバー部隊をつくる予算が(国会に)提出されたが、北朝鮮、韓国、台湾、ロシア、そして中国は上の段階を行っている。冷静な外交努力で平和的解決を求める。賛成。

●消費税増税の実施中止を求める意見書：可決

〔提出者〕
鈴木議員ほか1人

〔討論〕
落合議員：現在の社会保障を維持するだけで毎年1兆円以上の支出増。税制の抜本改革が必要。反対。

加増議員：増税を強行すれば、消費は落ち込み、被災地を初め全国の地域経済は大打撃を受ける。賛成。
池田議員：社会保障は置き去りにされた今回の増税法案は疑問。消費税は逆進性という問題があり、地方経済にとってマイナス。賛成。

●中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書：可決

〔提出者〕
染谷議員ほか3人

〔討論〕
加増議員：中小企業を支援し、地場産業育成や地元商工支援等で雇用の増加を図ることが緊急課題。賛成。

●県立高校の存続と高校の30人以下学級実現を求める意見書(請願採択を受けての提出)：可決

〔提出者〕
吉田議員ほか5人

〔討論〕
平議員：教育者が教育屋となり金もうけに走ってはならない。組織の在り方が反省されるべき。反対。